

【様式 1-1】

令和元年度

広尾町 橋りょう長寿命化修繕計画

●令和4年1月改訂 損傷評価一覧表、点検結果一覧表（部材単価）
様式1-1、様式1-2（2橋追加） 改訂

●令和4年6月改訂 様式1-1、1-2（トンネル追加） 改訂

●令和5年4月改訂 様式1-1、1-2（トンネル削除） 改訂

●令和6年9月改訂 様式1-1、1-2（更新） 改訂

●令和7年8月改訂 様式1-1（短期目標年数） 改訂

●令和8年7月改訂 様式1-1、様式1-2、点検橋梁総括表
（ビタタヌンケ小橋対象橋梁追加、判定区分Ⅳへ変更） 改訂

令和8年7月

北海道広尾町 建設水道課

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

令和 8 年度（2026 年度）現在で広尾町が管理する道路橋は、93 橋であり、このうち、建設後 50 年を経過する高齢化橋梁は、令和 8 年（2026 年）現在 51 橋で全体の 55%を占めています。（図-1）この割合は、20 年後の 2046 年には 84 橋で全体の 90%、30 年後の 2056 年には 92 橋で全体の 99%にまで達し、急速に橋梁の高齢化が進行することが予測されます。（図-2）

このため、広尾町では、限られた財源の中で道路機能を安全かつ効率的に維持していくため、今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架け替えに対して、可能な限りの費用縮減への取り組みが不可欠な状況にあります。

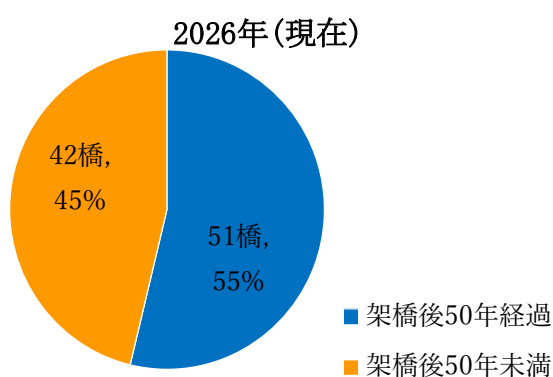


図-1 橋梁経過年数

表-1 橋梁経過年数（橋長別）

橋長 経過年	0～5m 未満	5～15m 未満	15～20m 未満	20～40m 未満	40～60m 未満	60～80m 未満	80～100m 未満	100m 以上	合 計
0 年～10 未満	－	－	－	－	－	－	1	－	1
10 年～20 未満	－	－	－	－	－	－	－	－	－
20 年～30 未満	1	2	2	4	－	－	－	1	10
30 年～40 未満	－	11	4	3	1	－	－	－	19
40 年～50 未満	2	7	1	2	－	1	－	－	13
50 年以上	3	42	2	1	－	1	1	－	50
合計（橋）	6	62	9	10	1	2	2	1	93

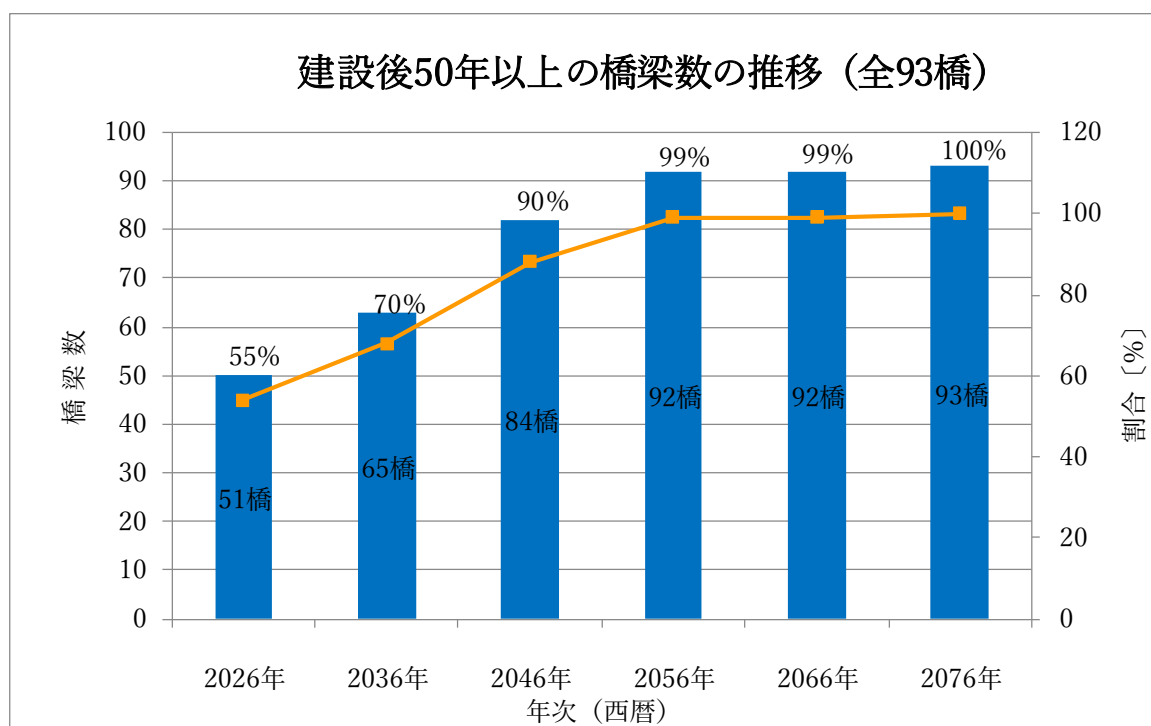


図-2 建設後 50 年以上経過する橋梁の割合

2) 目 的

広尾町では、今後も限られた財源の中で道路機能を安全かつ効率的に維持していくために、これまでの「事後保全型」の維持管理方法から「予防保全型」への転換を図り、橋梁の長寿命化による修繕・架け替え費用の縮減を実現していく必要があります。

本長寿命化修繕計画では、R4 年度（2022 年度）に実施された近接目視による橋梁点検結果（全 93 橋）に基づいて、今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架け替え費用の縮減と予算の平準化を図り、道路交通網の安全性の確保に資することを目的としています。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

1) 管理橋梁の概要

令和8年度（2026年度）現在で広尾町が管理する道路橋は、93橋であり、平坦部の小河川に架橋されたものが多く、橋長15m未満の橋梁が主となっています。（橋長15m未満の橋梁は68橋で73%）

橋種の内訳では、「コンクリート橋」が78橋で84%、「鋼橋」が10橋で11%、「BOXカルバート」が5橋で5%となっています。（図-3）

また、橋長別の分類では、5～15m未満の橋梁が62橋と最も多く、67%を占めています。

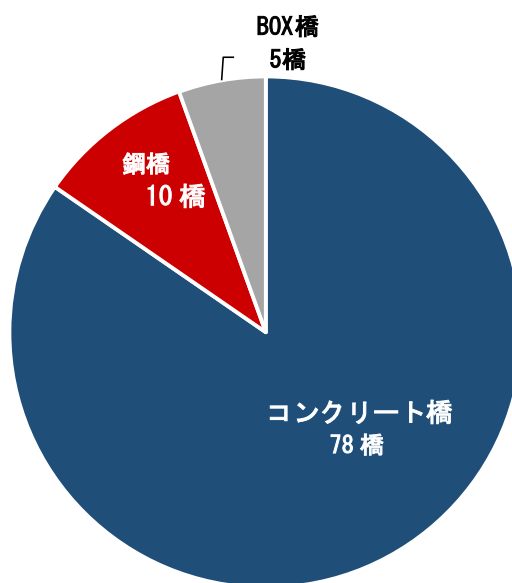


図-3 橋種別の橋梁数

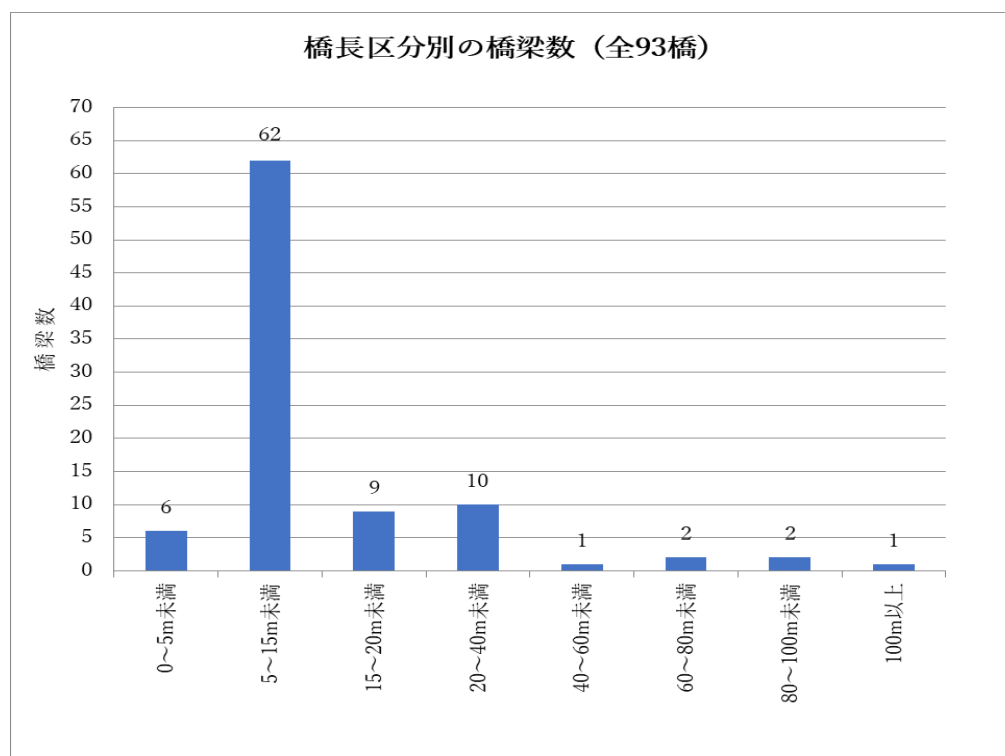


図-4 橋長別の橋梁数

2) 長寿命化修繕計画の対象橋梁

H29 年度（2017 年）に実施した近接目視（1 巡目）による橋梁点検では、全管理橋梁 91 橋のうち、11 橋（管理区分 A：1 橋、管理区分 B：2 橋、管理区分 C：8 橋）が「健全性判定区分Ⅲ（早期措置段階）」と診断されており、その後、R4 年度（2022 年）に実施した近接目視（2 巡目）による橋梁点検では、全管理橋梁 93 橋のうち、新たに 1 橋「中広尾橋」（管理区分 A：1 橋）が「健全性判定区分Ⅲ（早期措置段階）」と診断され、「道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態」にあるとされています。また、令和 7 年 9 月豪雨の影響で、ビタタヌンケ小橋が落橋したため、直営点検にてⅣ（緊急措置段階）と判定しております。

表-2-1 健全性判定区分Ⅲの橋梁

番号	橋梁 番号	橋 梁 名	維持管理 区 分	路 線 名	路 線 種 別	判 定 区 分 Ⅲ の 部 材	備 考
01	2101	公園橋	A	つつじ通	1 級	主桁	R05 補修済み
07	2107	西広尾橋	B	西広尾道路	1 級	主桁	R07 補修済み
29	2302	通学橋	C	第 2 小学校通学道路	その他	床版	R01 補修済み
32	2305	栄進橋	C	ホロフレベツ道路	その他	主桁	R01 補修済み
51	2324	眺岳橋	C	幹線道路	その他	支承部	-
52	2325	1 号橋	C	西広尾道路	その他	主桁	H30 補修済み
53	2326	東中広尾橋	B	山フンベ道路	その他	下部構造	R01 補修済み
54	2327	上茂寄橋	C	山フンベ道路	その他	下部構造	H30 補修済み
57	2330	中広尾橋	A	中広尾道路	その他	横桁、下部工	-
61	2334	西野塚 4 号橋	C	西野塚 12 線道路	その他	下部構造	H30 補修済み
62	2335	西野塚 3 号橋	C	楽古 9 号道路	その他	下部構造	H30 補修済み
63	2336	楽古 13 線橋	C	野塚 13 線道路	その他	下部構造	H30 補修済み

表-2-2 健全性判定区分Ⅳの橋梁

番号	橋梁 番号	橋 梁 名	維持管理 区 分	路 線 名	路 線 種 別	判 定 区 分 Ⅳ の 部 材	備 考
59	2332	ビタタヌンケ小橋	C	ビタタヌンケ小橋	その他	橋全体（落橋）	-

また、本町では、維持管理区分の判定基準を表-3 のように定めており、「健全性判定区分Ⅲ（早期措置段階）」は、管理区分 C においても補修が必要とされる段階に相当するものと判断されます。

表-3 維持管理区分の判定基準

維持管理区分	定 義	該 当 す る 橋 梁 条 件	該当する橋梁数
A	＜予防維持管理＞ ・優先的に維持、補修、修繕を行う	・交通量が比較的多い橋 ・重要路線に架かる橋	14 橋
B	＜事後維持管理＞ ・点検結果や財政状況により順次補修を行う	・維持管理区分 A 以外で橋長 15m 以上の橋 ・損傷により通行に影響がある橋	12 橋
C	＜観察維持管理＞ ・積極的に修繕は行わず、点検結果により致命的な損傷だけ補修を行う	・維持管理区分 A・B 以外で橋長 15m 未満の橋 ・橋長 15m 以上であるが、改修を行うほど重要でない橋	67 橋
合 計			93 橋

以上から、本町では、健全性判定区分Ⅲと診断された橋梁を優先的に補修する必要があると判断し、今後 10 年間で当該部材の補修を実施していく計画とします。ただ、ビタタヌンケ小橋については、早期に除去する必要があるため、令和 8 年度中に実施します。

判定区分Ⅲの 12 橋のうち、「1 号橋」「上茂寄橋」「西野塚 3 号橋」「楽古 13 線橋」および「西野塚 4 号橋」の 5 橋については、平成 30 年度に工事が完了しており、「通学橋」「東中広尾橋」および「栄進橋」の 3 橋は、令和元年度に工事済、「公園橋」は令和 5 年度に工事済、「西広尾橋」は令和 7 年度に工事済のため、長寿命化修繕計画の対象から除外するものとし、「眺岳橋」「中広尾橋」「ビタタヌンケ小橋」の 3 橋を長寿命化修繕計画の対象とします。

表-4 長寿命化修繕計画の対象橋梁数

	管理区分 A	管理区分 B	管理区分 C	合 計
全管理橋梁数	14	12	67	93
うち計画の対象橋梁数	14	12	67	93
うちこれまでの計画策定橋梁数	14	12	67	93
うち健全性判定区分ⅢⅣの橋梁	2	1	2	5
うち R 8 年度改訂計画策定橋梁数	1	0	2	3
長寿命化修繕計画の対象：町道認定路線に架かる橋梁 ※令和 4 年度の点検結果を反映、ビタタヌンケ小橋を追加				

表-5 長寿命化修繕計画の対象橋梁

番号	橋梁番号	橋 梁 名	維持管理区分	路 線 名	路 線 種 別	判 定 区 分Ⅲ、Ⅳの部材	備 考
51	2324	眺岳橋	C	幹線道路	その他	支承部	-
57	2330	中広尾橋	A	中広尾道路	その他	横桁、下部工	-
59	2332	ビタタヌンケ小橋	C	ビタタヌンケ干場道路	その他	橋全体（落橋）	-

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

広尾町では、町で管理する橋梁の健全度を把握するために、令和4年度に全ての管理橋梁93橋に対して、近接目視による橋梁点検を実施しております。

橋梁点検は、「道路橋定期点検要領」（平成31年2月・国土交通省 道路局）および、これを補完する「北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）」（平成31年3月訂正・北海道道路メンテナンス会議）に基づいて実施しており、橋梁の架橋年次や交通状況、周辺環境等にも十分に考慮したうえで、健全度の把握を行っております。

今後も、橋梁の損傷を早期に発見して早期に修繕を行えるように、5年に1回の頻度で橋梁定期点検を実施し、橋梁の健全度を的確に把握するとともに、予防保全的な修繕計画に反映していきます。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つために、日常的な維持管理として、定期的な道路パトロールの実施を徹底するとともに、必要に応じて、以下のような維持作業を実施します。

- ・ 路面清掃、排水桝の土砂詰まり除去
- ・ 支承周辺の土砂堆積の除去
- ・ 小規模な舗装やコンクリートの欠損の補修
- ・ 防護柵の変形や欠損の補修、緩んだボルトの増し締め

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

1) 基本方針

広尾町では、限られた財源の中で道路機能を安全かつ効率的に維持していくため、今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架け替え費用に対して、橋梁の健全度の的確な把握および日常的な維持管理の確実な履行を行うとともに、予防保全型の維持・修繕計画の徹底により、管理橋梁の長寿命化、ライフサイクルコストの縮減を大きな目標としています。

また、管理橋梁の点検結果に基づき、橋梁規模や交差物件、損傷度・健全度、路線の重要度等により、補修時期の調整を行うとともに、各年度の補修予算の平準化を図ります。

2) 新技術の活用について

管理する 93 橋全てについて、修繕や点検に係る新技術等の活用の検討を行うとともに、令和 9 年度までの 3 年間に於いて、約 1 割程度（9 橋程度）の橋梁で新技術の活用を検討し、点検・修繕事業において 17 百万円程度の費用の縮減を目標とします。

3) 費用の縮減について

管理する 93 橋のうち、橋長が短く構造が単純な 6 橋程度の点検は、費用縮減のため、委託発注せずに次回点検（令和 9 年度）以降、職員による直営点検により、百万円程度の費用の縮減を目標とします。対象橋梁は以下の通りです。

- ・ 橋長が 5m 未満の橋
- ・ 直前の点検結果が I 判定の橋
- ・ 梯子や脚立で点検できる（橋梁点検車の必要が無い）橋

4) 集約化・撤去費用の縮減について

今後、施設の撤去に伴う迂回路整備などの社会経済情勢周辺の道路整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、令和 9 年度までに 1 橋程度の集約化・撤去を検討し、34.7 百万円程度の費用の縮減を目標とします。

5) 対象橋梁の状態

長寿命化修繕計画の対象橋梁 3 橋を含む管理橋梁全 93 橋の点検・診断結果を「判定区分一覧表 広尾町」に示します。

点検橋梁総括表	広尾町
---------	-----

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
1	2101	42.30009, 143.30615	公園橋	コウエン	つつじ通	1	PC橋	プレテン中空床版	16.68	16.30	15.50	1979	45	2022	Ⅲ	-	I	I	I	I	Ⅲ	主桁下部および側面における広範囲のひびわれ、主桁端部の錆汁を含む遊離石灰を伴うひびわれがみられ、道路橋の機能に支障を生じる可能性があるため、早期に措置を講ずべき状態である。
														2017	Ⅲ	-	I	I	I	Ⅱ	Ⅲ	劣化対策として上部工の断面修復を早期に実施する。また、漏水対策として伸縮取替、安全対策から舗装の増付を実施することが望ましい。
2	2102	42.30106, 143.30866	第一曙橋	ダイイチアサ	曙通	1	PC橋	プレテン中空床版	21.20	16.00	15.00	1993	31	2022	I	-	I	I	I	Ⅱ	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	A2橋台豎壁部の漏水補修を実施することが望ましい。同時に伸縮継手の部材交換と舗装のすりつけを行うこと。
3	2103	42.30378, 143.31174	第二曙橋	ダイニチアサ	曙通	1	PC橋	ポステン中空床版	31.80	16.00	15.00	1995	29	2022	I	-	I	I	I	Ⅱ	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態であるが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	-	I	I	I	I	健全であるが、車道部及び歩道部の段差解消を実施することが望ましい。
4	2104	42.36755, 143.26591	1号橋	イチ	野塚8線道路	1	PC橋	プレテン床版	9.43	6.80	6.00	1972	52	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は伸縮装置の漏水について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には支承と伸縮装置の損傷について注意すること。
5	2105	42.34054, 143.28999	西野塚橋	ニシノザカ	広尾楽古間道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	7.43	7.01	6.55	1973	51	2022	Ⅱ	-	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	主桁および下部工に鉄筋露出が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	Ⅱ	-	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	劣化対策として上部工と下部工の断面修復、漏水対策として伸縮取替を実施することが望ましい。
6	2106	42.33941, 143.26773	楽古2号橋	ラクコゴ	広尾楽古間道路	1	RC橋	RC溝橋（BOXカルパート）	3.00	8.00	8.00	1973	51	2022	I	-	-	I	-	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は下部工補修材の損傷について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	-	I	-	I	I	健全であるが、次回点検時には防護柵の腐食、舗装の異常について注意すること。
7	2107	42.28512, 143.29972	西広尾橋	ニシヒロ	西広尾道路	2	PC橋	ポステンT桁	60.50	11.00	10.00	1978	46	2022	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	主桁の剥離による断面欠損および支承の板厚減少を伴う腐食がみられ、道路橋の機能に支障を生じる可能性があるため、支承腐食の主原因である伸縮装置の漏水と併せて早期に措置を講ずべき状態である。
														2017	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	損傷の進行を止めるため、主桁補修を早期に実施する。漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
8	2108	42.22372, 143.31524	音調津大橋	コウテン	広尾音調津間道路	3	PC橋	ポステンT桁	86.00	8.35	7.50	1975	49	2022	I	I	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は主桁の剥離等について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	I	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。また歩行者の安全確保のために高欄・防護柵補修を実施することが望ましい。
9	2109	42.41943, 143.32766	紋別3号橋	モンベ	尾張13線道路	1	PC橋	プレテン床版	11.44	8.70	7.50	1983	41	2022	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	床版に遊離石灰（錆汁）が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
10	2110	42.40839. 143.35791	2号橋	ニッパツ	尾張13線道路	1	PC橋	ブレン床版	8.45	8.70	7.50	1990	34	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は橋台のひびわれについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
11	2111	42.41530. 143.34052	尾張7号橋	カリナッパツ	尾張13線道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	7.12	8.70	7.50	1986	38	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
12	2112	42.43069. 143.24414	20号橋	ニッパツ	紋別17線道路	1	PC橋	ブレン中空床版	12.59	8.70	7.50	1993	31	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には舗装ひびわれと下部工のひびわれに注意する。
13	2113	42.43253. 143.23938	21号橋	ニッパツ	紋別17線道路	1	PC橋	ブレン中空床版	16.10	8.70	7.50	1992	32	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には排水管周辺の床版（間詰）と主桁に注意する。
14	2114	42.41449. 143.35543	四号橋	ニッパツ	紋別4号道路	1	PC橋	ブレン中空床版	21.58	8.20	7.00	1997	27	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。 床版の遊離石灰は排水装置からの影響と見られる為、今後は排水装置について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
15	2115	42.42502. 143.36301	1号橋	ニッパツ	紋別4号道路	1	PC橋	ブレン中空床版	13.30	8.70	7.50	2000	24	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は下部工のひび割れについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
16	2116	42.42894. 143.36585	中尾橋	カカツ	紋別4号道路	4	PC橋、PC 橋	ボステン中空床版、ボス テンT桁	164.10	8.20	7.00	1998	26	2022	I	I	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から排水装置のボルト脱落、路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	I	I	I	I	II	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
17	2117	42.43791. 143.26528	越中紋別橋	ニッパツ	紋別原野道路	1	PC橋	ブレン中空床版	22.91	8.70	7.50	1994	30	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。今後は床版の遊離石灰、下部工のひびわれについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
18	2118	42.41317. 143.34580	紋別13線橋	ニッパツ	尾張13線道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	8.17	8.70	7.50	1989	35	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版に錆汁混じりの遊離石灰が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	II	II	漏水対策として、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
19	2119	42.29893, 143.30160	サンタランド 橋	サントラント ブリ	大丸山2号道路	1	P C橋	ブレン中空床版	16.20	14.80	14.00	1992	32	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、安全対策の観点から舗装の補修を実施することが望ましい。
20	2201	42.38379, 143.30798	1号橋	イチノカミ	野塚3線道路	1	P C橋	ブレン床版	10.45	6.80	6.00	1972	52	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、漏水対策として、伸縮継手取替、安全対策として、舗装のすりつけを検討することが望ましい。
21	2202	42.41597, 143.36747	尾張橋	オウリ	尾張11線道路	1	P C橋	ボステンT桁	32.58	6.20	5.00	1997	27	2022	I	I	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は排水装置の脱落について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	I	I	I	I	I	I	健全であるが、防護柵のボルト及び排水装置のボルトの補修を実施することが望ましい。
22	2203	42.44498, 143.28531	1号橋	イチノカミ	紋別16号道路	1	H型鋼	H形鋼（合成）	13.44	4.60	4.00	1967	57	2022	II	II	II	II	II	II	II	主桁、横桁に全体的な防食機能の劣化、床版及び下部工に鉄筋露出、支承部に腐食によるボルト減少が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	II	II	I	II	II	II	II	鋼部材の防錆対策として、塗替塗装を実施することが望ましい。コンクリート部材の損傷に対して、部材補修を実施することが望ましい。
23	2204	42.43240, 143.23025	2 2号橋	ニノカミ	紋別22号道路	1	P C橋	ブレン中空床版	13.54	8.70	7.50	1992	32	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的な路面清掃を実施することが望ましい。
24	2205	42.42362, 143.22400	広桜橋	オウサキ	紋別22号道路	1	P C橋	ブレン床版	6.34	8.50	7.50	1991	33	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的な路面清掃を実施することが望ましい。
25	2206	42.40065, 143.20182	華室橋	カミヤ	下豊似道路	1	H型鋼	H形鋼（不明）	25.40	4.70	4.00	1966	58	2022	I	II	I	I	II	II	II	横桁に板厚減少を伴う腐食、支承モルタルの欠損、舗装に直径200mm以上の窪みが見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	II	II	II	II	II	II	機能を維持するために桁の塗替塗装を実施することが望ましい。床板ひびわれ補修と同時にアンカーボルトの再締めつけを実施する。
26	2207	42.42915, 143.22795	広富橋	ヒロミ	紋別22号道路	1	P C橋	ブレン床版	7.68	8.70	7.50	1990	34	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は下部工のひびわれについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には下部工のひびわれに注意する。
27	2301	42.29694, 143.29800	茂寄3号橋	モリサキ	丸山通	1	P C橋	ブレン床版	12.65	5.00	4.00	1975	49	2022	I	-	I	II	I	I	II	下部工に鉄筋露出がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	I	II	I	II	II	劣化対策として下部工の断面修復、漏水対策として伸縮取替、安全対策から防護柵補修と舗装摺り付けを実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
28	2301	42.29694, 143.29800	茂奇3号橋	モリサキ 3バシ	丸山通	1	PC橋	PC 床版橋その他	12.65	3.30	2.50	1975	49	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版に錆汁を含む遊離石灰がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	II	II	漏水対策として橋面防水・伸縮取替を実施することが望ましい。
29	2302	42.29894, 143.30280	通学橋	ツガ 7バシ	第2小学校通学道路	1	H型钢	H形鋼（不明）	20.97	2.10	1.60	1976	48	2022	I	I	I	-	-	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は防護柵の亀裂について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	II	II	III	-	-	I	III	防食対策として塗装塗替を早期に実施する。
30	2303	42.37524, 143.27165	中野塚12号橋	カノヅ 12 ヲ シバシ	中野塚12号道路	1	PC橋	プレテン床版	7.36	6.70	5.90	1972	52	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として橋面防水、劣化対策として護岸の補修を実施することが望ましい。
31	2304	42.38939, 143.29755	ホロフレベツ橋	ホロフバ ツバシ	ホロフレベツ道路	1	PC橋	プレテン床版	14.50	8.70	7.50	1994	30	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は橋台のひびわれについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には防護柵と地覆の損傷について注意すること。
32	2305	42.39184, 143.29264	栄進橋	イソバシ	ホロフレベツ道路	1	PC橋	プレテン床版	13.49	5.27	4.47	1959	65	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	III	-	I	II	I	II	III	プレテン桁の、PC鋼より線露出箇所の補修を早期に実施する。同時に下部工の豆板箇所の補修も実施する。
33	2306	42.38104, 143.29864	10号橋	シバシ 10バシ	野塚4線道路	1	PC橋	プレテン床版	10.45	6.82	6.00	1972	52	2022	I	-	II	I	I	II	II	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
34	2307	42.37786, 143.29102	5号橋	シバシ 5バシ	中野塚5線道路	1	PC橋	プレテン床版	9.43	6.78	6.08	1972	52	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
35	2308	42.37449, 143.28388	7号橋	カノヅ 7バシ	中野塚6線道路	1	PC橋	プレテン床版	10.13	7.10	6.10	1972	52	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰や路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には防護柵、地覆及び舗装の損傷について注意すること。
36	2309	42.34451, 143.29488	西野塚1号橋	シバシ 1 ヲ シバシ	西野塚11線道路	1	PC橋	プレテン床版	8.50	8.10	7.20	1973	51	2022	II	-	II	II	I	I	II	主桁の剥離および床版に錆汁を含む遊離石灰、下部工に鉄筋露出が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	II	-	II	II	I	II	II	漏水対策として橋面防水・伸縮取替、上・下部工の断面修復と防護柵補修などを実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
37	2310	42.34314, 143.28407	西野塚2号橋	ニノバ 加丁 川 y	西野塚11線道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	7.44	7.50	7.00	1973	51	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、漏水対策として伸縮取替を実施することが望ましい。
38	2311	42.38197, 143.30416	8号橋	ハチノ 川 y	本野塚8号道路	1	PC橋	プレテン床版	11.48	6.72	5.92	1972	52	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
39	2312	42.37549, 143.28625	二本橋	ニホノ 川 y	中野塚10号道路	1	PC橋	プレテン床版	17.66	8.70	7.50	1992	32	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は排水装置と床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、安全対策として防護柵、護岸補修を実施することが望ましい。
40	2313	42.37341, 143.27799	6号橋	ハチノ 川 y	中野塚11号道路	1	PC橋	プレテン床版	7.35	6.85	6.05	1972	52	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から舗装の異常に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、護岸の補修を実施することが望ましい。
41	2314	42.36427, 143.25568	3号橋	サツノ 川 y	農栄15号道路	1	PC橋	プレテン床版	7.33	5.50	5.00	1975	49	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は伸縮装置の漏水について経過観察により確認していく必要がある
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、安全対策として舗装の補修を実施することが望ましい。
42	2315	42.36631, 143.26184	4号橋	ヨツノ 川 y	農栄14号道路	1	PC橋	プレテン床版	8.45	4.90	4.40	1975	49	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は伸縮装置の漏水や土留め板のひびわれについて経過観察により確認 していく必要がある。
														2017	I	-	I	II	I	I	II	機能回復として土留め壁の補修を実施することが望ましい。
43	2316	42.36225, 143.24956	2号橋	コノ 川 y	農栄16号道路	1	PC橋	プレテン床版	5.34	4.92	4.42	1975	49	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は伸縮装置の漏水について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には舗装の段差について注意すること。
44	2317	42.33378, 143.32270	野塚3号橋	ノノ 加丁 川 y	新生2号道路	1	PC橋	プレテン床版	11.45	4.60	4.00	1969	55	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は防護柵の防食機能の劣化について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には防護柵と地覆の損傷について注意すること。
45	2318	42.33600, 143.31660	野塚4号橋	ノノ 加丁 川 y	新生3号道路	1	PC橋	プレテン床版	11.44	4.60	4.00	1969	55	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には防護柵の損傷について注意すること。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
46	2319	42.33861, 143.31068	新生4号橋	シシイジノ 川バシ	新生4号道路	1	PC橋	プレテン床版	12.86	7.20	6.00	2004	20	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、安全対策として舗装の補修を実施することが望ましい。
47	2320	42.33993, 143.30394	新生5号橋	シシイジノ 川バシ	新生5号道路	1	PC橋	プレテン床版	11.46	4.60	4.00	1970	54	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版に錆汁を伴う遊離石灰がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
48	2321	42.34659, 143.29312	野塚7号橋	ノカナノ 川バシ	西野塚7号道路	1	PC橋	プレテン床版	13.04	8.70	7.50	1983	41	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は主桁のひびわれについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
49	2322	42.29406, 143.28908	南1線橋	ミナミセンハシ	南1線道路	1	RC橋	RC T桁	7.70	4.05	3.64	1968	56	2022	I	I	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は主桁の鉄筋露出について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	I	I	I	I	II	I	健全であるが、漏水対策として伸縮取替を実施することが望ましい。
50	2323	42.29382, 143.28343	5号橋	ジノ 川	茂寄5号道路	1	PC橋	プレテン中空床版	13.60	5.20	4.00	1969	55	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、機能回復として伸縮取替、安全対策として舗装の摺り付けを実施することが望ましい。
51	2324	42.27087, 143.23152	眺岳橋	ヲカノ 川バシ	幹線道路	1	H型钢	H形鋼（不明）	10.50	4.80	4.00	1975	49	2022	II	II	I	I	III	III	III	支承アンカーボルトの抜け出しは道路橋の機能に支障を生じる可能性があるため、主原因である伸縮装置の漏水と併せて早期に措置を講ずべき状態である。
														2017	II	II	I	I	III	II	III	機能回復として支承補修を早期に実施する。また、塗装塗替・伸縮取替・防護柵補修、土砂流失補修を実施することが望ましい。
52	2325	42.27945, 143.27031	1号橋	イチノ 川バシ	西広尾道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	4.50	5.15	4.65	1975	49	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は下部工のひびわれについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	III	-	I	I	I	II	III	劣化対策として上部工の断面修復を早期に実施する。また、地覆の断面修復を実施することが望ましい。
53	2326	42.26119, 143.27329	東中広尾橋	ヒノ 川カサハシ	山フンベ道路	1	H型钢	H形鋼（不明）	20.47	4.30	3.60	1978	46	2022	II	II	I	II	II	III	II	主桁および横桁の防食機能劣化、下部工のうき、支承の機能障害がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。また、袖擁壁の欠損は早期に措置を講じすべき状態である。
														2017	I	I	I	III	II	II	III	機能回復として橋台の補修を早期に実施する。同時に橋座部の定期的な清掃及び伸縮装置の取り替えも実施することが望ましい。
54	2327	42.25986, 143.25702	上茂寄橋	カサハシ	山フンベ道路	1	PC橋	プレテン床版	13.57	4.16	3.60	1960	64	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰め部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	II	-	II	III	I	I	III	洗掘箇所のコンクリート打設と橋台前面に護岸工を早期に実施する。また主桁・床版補修を実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
55	2328	42.22342, 143.31345	音調津1号橋	オヲハ` ヲイヂ`ウ ハ`ッ	音調津鉱山道路	1	PC橋	プレテン床版	6.30	4.80	4.00	1980	44	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は下部工の剥離について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	II	I	II	II	劣化対策として下部工の断面修復、安全対策として地盤の補修を実施することが望ましい。
56	2329	42.21531, 143.27795	音調津3号橋	オヲハ` ヲソノ`ウ ハ`ッ	音調津鉱山道路	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	6.50	4.55	4.00	1964	60	2022	I	-	-	II	-	I	II	下部工に鉄筋露出が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	-	II	-	II	II	劣化対策として下部工の断面修復、安全対策として地盤の補修、袖擁壁の補修を実施することが望ましい。
57	2330	42.28039, 143.31497	中広尾橋	カヒロハ`ッ	中広尾道路	3	PC橋	ボステンT桁	68.90	6.80	6.00	1969	55	2022	I	III	II	III	II	III	III	横桁および下部工に剥離・鉄筋露出がみられ、道路橋の機能に支障を生じる可能性があるため、主原因である伸縮装置の漏水と併せて早期に措置を講ずべき状態である。
														2021	I	II	I	III	II	II	III	P1橋脚の剥離は、損傷の進行により直上に設置されている添架管とその架台の落下が懸念されるため、断面修復を早期に実施することを提案する。予防保全の観点より、横桁(SP3)の断面修復、支承(ISP1、SP2)の補修、排水管(全径間)の部材交換を実施することが望ましい。その他、添架管の架台(全径間)は、施設管理者へ損傷状況を報告することが望ましい。
58	2331	42.18937, 143.29645	コイボク橋	コイボ`ッ	音調津石山道路	1	RC橋	RC T桁	10.52	4.30	3.70	1965	59	2022	II	I	II	I	I	I	II	主桁および床版に鉄筋露出が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	II	I	II	I	I	I	II	劣化対策として上部工の断面修復を実施することが望ましい。
59	2332	42.16483, 143.32022	ビタタヌンケ 小橋	ビ`タヌノ`カハ`ッ	ビタタヌンケ干場道路	1	その他	その他	7.85	3.03	2.80	1983	41	2026	IV	-	-	IV	IV	IV	IV	落橋しているため、早期に除去することが望まれる。
														2022	I	-	-	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は主桁の防食機能劣化について経過観察により確認していく必要がある。
60	2333	42.37886, 143.34443	下野塚2線橋	オノヅ` カセハ`ッ	野塚2線道路	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	4.50	4.50	3.90	1985	39	2022	I	-	-	I	-	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は主桁の剥離について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。
61	2334	42.34456, 143.27578	西野塚4号橋	ニソノヅ` カソノ`ウ ハ`ッ	西野塚12線道路	1	PC橋	プレテン床版	10.40	4.50	4.00	1975	49	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版に錆汁を含む遊離石灰がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	III	I	II	III	下部工の断面修復を早期に実施する。また、漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
62	2335	42.34445, 143.27752	西野塚3号橋	ニソノヅ` カソノ`ウ ハ`ッ	楽古9号道路	1	PC橋	プレテン床版	10.45	4.60	4.00	1975	49	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は支承の劣化について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	III	I	I	III	下部工保護として洗掘対策を早期に実施する。
63	2336	42.33321, 143.29671	楽古13線橋	ヲソノヅ` ユカソノ`ウ ハ`ッ	野塚13線道路	1	PC橋	プレテン床版	8.44	4.60	4.10	1971	53	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	III	I	I	III	下部工保護として洗掘対策を早期に実施する。また、下部工の断面修復を実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
64	2337	42.37916. 143.29558	野塚広瀬橋	ノヅ 広0セバ ヲ	中野塚9号道路	1	P C橋	ブレン床版	11.50	6.75	5.93	1974	50	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
65	2338	42.29514. 143.29128	茂寄橋	モリカ ヲ	茂寄4号道路	1	P C橋	ブレン床版	18.67	7.50	6.50	1986	38	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、地覆の補修を実施することが望ましい。
66	2339	42.40827. 143.37268	1号橋	イチノカ ヲ	尾張12線道路	1	P C橋	ブレン床版	8.40	4.56	4.00	1960	64	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	II	-	II	I	I	II	II	漏水対策として、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。
67	2340	42.43482. 143.30546	2号橋	ニノカ ヲ	中紋別1 2線道路	1	H型鋼	H形鋼（不明）	18.75	4.70	4.00	1968	56	2022	I	I	II	I	II	I	II	床版の剥離・鉄筋露出および支承モルタルに損傷がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	I	II	II	I	II	II	主桁と下部工の衝突が見られるため、詳細調査を実施することが望ましい。鉄筋露出部は部材補修を実施することが望ましい。
68	2341	42.42893. 143.31206	1 1号橋	シノイチノカ ヲ	中紋別1 1号道路	1	P C橋	ブレン中空床版	16.10	5.20	4.00	1999	25	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。今後は下部工のひび割れについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的な路面清掃を実施することが望ましい。
69	2342	42.44121. 143.27508	1号橋	イチノカ ヲ	紋別13線道路	1	P C橋	ボステンT桁	42.60	8.70	7.50	1988	36	2022	I	I	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から排水装置のボルト脱落に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	I	I	I	I	II	I	健全であるが、定期的な路面清掃を実施することが望ましい。また排水装置の機能回復のための補修も実施する。
70	2343	42.43648. 143.25830	第4号橋	ダイシノカ ヲ	紋別15線道路	1	P C橋	ブレン床版	12.52	4.74	4.00	1970	54	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。今後は下部工のひび割れについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、漏水対策として、伸縮継手取替、路面コンクリートの表層剥離補修を検討することが望ましい。
71	2344	42.43371. 143.25079	紋別1号橋	モハ ツイチノカ ヲ	紋別16線道路	1	P C橋	ブレン床版	10.18	7.00	6.00	1973	51	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。今後は下部工のひび割れについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、安全性の観点から、舗装のすりつけを検討することが望ましい。
72	2345	42.43443. 143.24903	紋別2号橋	モハ ツニノカ ヲ	紋別16線道路	1	P C橋	ブレン床版	11.48	4.60	4.00	1973	51	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から排水管がコンクリートでふさがっていることに対して措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	I	I	I	II	I	健全であるが、漏水対策として、伸縮継手取替、安全性の観点から、防護柵取替を検討することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
73	2346	42.42690. 143.23930	1号橋	イナガハ	紋別18線道路	1	PC橋	プレテン床版	9.46	5.60	5.00	1972	52	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版に錆汁混じりの遊離石灰が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	I	II	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
74	2347	42.43394. 143.22506	2号橋	ニナガハ	紋別18線道路	1	PC橋	プレテン床版	10.47	5.60	5.00	1972	52	2022	I	-	II	I	I	II	II	床版に錆汁混じりの遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	II	I	II	II	漏水対策として、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。
75	2348	42.41523. 143.22563	紋別21線橋	モハツヅグイ セバ	紋別21線道路	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	2.75	8.70	7.50	1983	41	2022	I	-	-	I	-	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から路面の凹凸に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	-	-	I	-	I	I	健全であるが、次回点検時には、舗装、主桁、地盤、下部工のひびわれに注意する。
76	2349	42.40876. 143.36656	1号橋	イナガハ	紋別2号道路	1	PC橋	プレテン床版	8.32	4.80	4.00	1980	44	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
77	2350	42.41646. 143.37214	紋別2号橋	モハツニナガハ	紋別2号道路	1	PC橋	プレテン中空床版	24.20	6.20	5.00	1996	28	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は排水装置の腐食について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
78	2351	42.40837. 143.35868	紋別2号橋	モハツニナガハ	紋別3号道路	1	PC橋	プレテン床版	8.36	4.52	4.00	1961	63	2022	I	-	II	II	I	II	II	伸縮装置に漏水、漏水の影響により床版間詰部からの遊離石灰、橋台に錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	II	-	II	II	I	II	II	漏水対策として、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。
79	2352	42.41515. 143.34820	5号橋	ニナガハ	紋別5号道路	1	PC橋	ボステンT桁	30.88	5.20	4.00	1998	26	2022	I	I	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から排水装置のボルト脱落に対する措置を講ずるべき状態である。
														2017	I	I	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。また排水装置の機能回復のための補修も実施する。
80	2353	42.40979. 143.26761	BOX橋	ボックスバ	紋別15号道路	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	2.50	7.50	7.50	1996	28	2022	I	-	-	I	-	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は舗装の異常について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。
81	2354	42.43730. 143.30280	小紋別橋	モハツバ	中紋別13号道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	12.54	8.70	7.50	1988	36	2022	I	-	II	II	I	I	II	床版に遊離石灰、下部工に鉄筋露出が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	II	I	I	II	II	漏水対策として、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
82	2355	42.41509, 143.18607	中豊似2号橋	カトニニツ ガバ	中豊似幹線道路	1	PC橋	ブレン床版	7.27	6.33	5.83	1973	51	2022	Ⅱ	-	Ⅱ	Ⅱ	I	I	Ⅱ	主桁に鉄筋露出、床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰、橋台にひびわれが見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	Ⅱ	-	Ⅱ	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	損傷の進行を止めるため、部材補修、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。
83	2356	42.42250, 143.16716	上豊似1号橋	カトニイフツ ガバ	中豊似幹線道路	1	PC橋	ブレン床版	9.45	6.17	5.65	1972	52	2022	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	Ⅱ	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	漏水対策として、橋面防水、伸縮継手取替を実施することが望ましい。
84	2357	42.41058, 143.18194	1号橋	イフツ ガバ	中豊似3線道路	1	PC橋	ブレン床版	7.34	5.50	5.06	1975	49	2022	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
85	2358	42.37919, 143.17872	豊栄橋	ウヰイ ガバ	下豊似道路	1	H型钢	H形鋼（不明）	15.45	4.70	4.00	1965	59	2022	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	主桁・横桁の下フランジに広範囲な腐食、床版間詰部から錆汁を伴う遊離石灰、伸縮装置に漏水、漏水の影響により支承に腐食が見られ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。鋼部材の防錆対策として、塗替塗装を実施することが望ましい。
86	2359	42.41087, 143.22238	今野橋	ツツバ	紋別22線道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	8.04	6.00	5.00	1983	41	2022	I	I	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は伸縮装置の漏水について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	I	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
87	2360	42.42411, 143.23194	無名橋	ムヰイ ガバ	紋別19線道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	8.18	7.20	6.00	1988	36	2022	I	I	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	床版に錆汁混じりの遊離石灰が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	I	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
88	2361	42.42290, 143.32307	九号橋	ウヰイツ ガバ	紋別9号道路	1	PC橋	ブレン中空床版	18.30	5.20	4.00	1998	26	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、定期的に路面清掃を実施することが望ましい。
89	2362	42.41344, 143.34695	紋別5号橋	ムヰイ ツツ ガバ	紋別5号道路	1	PC橋	PC 床版橋その他	9.35	7.50	6.50	1990	34	2022	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	床版に錆汁混じりの遊離石灰が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
														2017	I	-	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	漏水対策として、橋面防水を実施することが望ましい。
90	2363	42.33049, 143.22432	中楽古橋	カヲツツ ガバ	中楽古道路	1	PC橋	ブレン床版	13.00	8.70	7.50	1984	40	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は下部工のうきについて経過観察により確認していく必要がある。
														2017	I	-	I	I	I	I	I	健全であるが、次回点検時には床版、地覆、排水管及び下部工の土砂流失について注意すること。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分								
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等	
91	2364	42.32997, 143.22594	協成橋	キョウセイハシ	中楽古道路	1	H型鋼	H形鋼（不明）	5.15	5.74	5.00	1971	53	2022	Ⅱ	-	I	I	I	Ⅱ	主桁に防食機能の劣化がみられ、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。		
														2017	Ⅱ	-	I	Ⅱ	I	Ⅱ		Ⅱ	防食対策として塗装塗替、劣化対策として下部工と袖擁壁の断面修復、漏水対策として伸縮取替を実施することが望ましい。
92	2365	42.29380, 143.28341	南1線2号橋	ミナモトコウリ ハシ	南1線道路	1	RC橋	RC床版橋（その他）	4.60	4.05	3.65	1969	55	2022	I	-	-	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は主桁の遊離石灰について経過観察により確認していく必要がある。	
														2017	I	-	-	I	I	I	I		I
93	2366	42.28444, 143.30361	陣屋大橋	ジンヤハシ	音調津陣屋線	2	鋼溶接橋	I桁（非合成）	87.40	12.00	11.00	2018	6	2022	I	I	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は床版ひび割れについて経過観察により確認していく必要がある。	
														2019	I	I	I	I	I	I	I		I
															I	81	12	58	80	78	66	56	
															Ⅱ	9	6	28	10	6	22	32	
															Ⅲ	2	1	0	1	2	4	4	
															Ⅳ	1	0	0	1	1	1	1	
															-	0	74	7	1	6	0	0	

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

管理橋梁全 93 橋の今後 10 年間の長寿命化修繕計画は【様式 1-2】に基づき、実施していきます。

損傷度が低く、健全性判定区分Ⅰ、Ⅱと診断された 88 橋に、健全性判定区分Ⅲ、Ⅳと診断された 5 橋の内、現在（R8 年 7 月）までに完了している 2 橋（公園橋、西広尾橋）を加えた 90 橋については、今後橋梁定期点検を行いながら、経過観察していくものとします。

健全性判定区分Ⅲと診断され、補修工事が未実施となっている 3 橋については、健全性判定区分Ⅲの主部材を優先的に補修していくこととしています。

健全性判定区分Ⅳと診断されたビタタヌンケ小橋については、令和 8 年度中に除去することとしています。

長寿命化修繕計画における優先順位は、表-6 に示すように、維持管理区分が高いほど、主部材の健全性判定区分が低いほど、優先度が高くなるように設定しています。

表-6 主部材の健全性判定区分と維持管理区分から決まる優先順位

主部材の健全性判定区分		維持管理区分		
		A	B	C
Ⅰ	良い ↑ ↓ 悪い	⑦		
Ⅱ		④	⑤	⑥
Ⅲ		①	②	③

表-7 判定区分

区分		状態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

様式 1-2

【様式1－2】

長寿命化修繕計画一覧表

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画	対策の内容・時期									
								2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
公園橋	1級	つつじ通	16.68	1979	45	2022	対策内容	【伸縮装置】取替え		↔ 次回点検	↔ 【主桁】断面修復工+ひびわれ注入工+床版防水工			↔ 次回点検			
第一曙橋	1級	曙通	21.2	1993	31	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
第二曙橋	1級	曙通	31.8	1995	29	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
1号橋	1級	野塚8線道路	9.43	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
西野塚橋	1級	広尾楽古間道路	7.43	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
楽古2号橋	1級	広尾楽古間道路	3	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
西広尾橋	1級	西広尾道路	60.5	1978	46	2022	対策内容			↔ 次回点検	↔ 【主桁】断面修復工+ひびわれ注入工+表面含浸工 【床版】床版防水工+断面修復工+表面含浸工・【伸縮装置】取替え 【支承】金属溶射（鋼製）【支承】モルタル補修工	↔ 次回点検		↔ 次回点検			
音調津大橋	1級	広尾音調津間道路	86	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
紋別3号橋	1級	尾張13線道路	11.44	1983	41	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
2号橋	1級	尾張13線道路	8.45	1990	34	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
尾張7号橋	1級	尾張13線道路	7.12	1986	38	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
20号橋	1級	紋別17線道路	12.59	1993	31	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
21号橋	1級	紋別17線道路	16.1	1992	32	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
四号橋	1級	紋別4号道路	21.58	1997	27	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
1号橋	1級	紋別4号道路	13.3	2000	24	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
中尾橋	1級	紋別4号道路	164.1	1998	26	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
越中紋別橋	1級	紋別原野道路	22.91	1994	30	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
紋別13線橋	1級	尾張13線道路	8.17	1989	35	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
サンタランド橋	1級	大丸山2号道路	16.2	1992	32	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
1号橋	2級	野塚3線道路	10.45	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
尾張橋	2級	尾張11線道路	32.58	1997	27	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
1号橋	2級	紋別16号道路	13.44	1967	57	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			
22号橋	2級	紋別22号道路	13.54	1992	32	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 次回点検			

【様式1－2】

長寿命化修繕計画一覧表

橋梁名	道路種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	修繕 計画	対策の内容・時期									
								2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
広桜橋	2級	紋別22号道路	6.34	1991	33	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
華室橋	2級	下豊似道路	25.4	1966	58	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
広富橋	2級	紋別22号道路	7.68	1990	34	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
茂寄3号橋	その他	丸山通	12.65	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
通学橋	その他	第2小学校通学道路	20.97	1976	48	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
中野塚12号橋	その他	中野塚12号道路	7.36	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
ホロフレベツ橋	その他	ホロフレベツ道路	14.5	1994	30	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
栄進橋	その他	ホロフレベツ道路	13.49	1959	65	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
10号橋	その他	野塚4線道路	10.45	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
5号橋	その他	中野塚5線道路	9.43	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
7号橋	その他	中野塚6線道路	10.13	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
西野塚1号橋	その他	西野塚11線道路	8.5	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
西野塚2号橋	その他	西野塚11線道路	7.44	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
8号橋	その他	本野塚8号道路	11.48	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
二本橋	その他	中野塚6号道路	17.66	1992	32	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
6号橋	その他	中野塚10号道路	7.35	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
3号橋	その他	農栄15号道路	7.33	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
4号橋	その他	農栄14号道路	8.45	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
2号橋	その他	農栄16号道路	5.34	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
野塚3号橋	その他	新生2号道路	11.45	1969	55	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
野塚4号橋	その他	新生3号道路	11.44	1969	55	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
新生4号橋	その他	新生4号道路	12.86	2004	20	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
新生5号橋	その他	新生5号道路	11.46	1970	54	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		

【様式1－2】

長寿命化修繕計画一覧表

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	修繕 計画	対策の内容・時期									
								2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
野塚7号橋	その他	西野塚7号道路	13.04	1983	41	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
南1線橋	その他	南1線道路	7.7	1968	56	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
5号橋	その他	茂寄5号道路	13.6	1969	55	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
跳岳橋	その他	幹線道路	10.5	1975	49	2026	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検	↔ 【鋼桁】塗装塗替え工(R6) 【支承】金属溶射 【伸縮装置】取替え	
1号橋	その他	西広尾道路	4.5	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
東中広尾橋	その他	山フンベ道路	20.47	1978	46	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
上茂寄橋	その他	山フンベ道路	13.57	1960	64	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
音調津1号橋	その他	音調津鉦山道路	6.3	1980	44	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
音調津3号橋	その他	音調津鉦山道路	6.5	1964	60	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
コイボク橋	その他	音調津石山道路	10.52	1965	59	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
ピタヌンケ小橋	その他	ピタヌンケ干場道路	7.85	1983	41	2022	対策内容			↔ 次回点検				↔ 撤去	↔ 次回点検		
下野塚2線橋	その他	野塚2線道路	4.5	1985	39	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
西野塚4号橋	その他	西野塚12線道路	10.4	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
西野塚3号橋	その他	楽古9号道路	10.45	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
楽古13線橋	その他	野塚13線道路	8.44	1971	53	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
野塚広瀬橋	その他	中野塚9号道路	11.5	1974	50	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
茂寄橋	その他	茂寄4号道路	18.67	1986	38	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
1号橋	その他	尾張12線道路	8.4	1960	64	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
2号橋	その他	中紋別12線道路	18.75	1968	56	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
11号橋	その他	中紋別11号道路	16.1	1999	25	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
1号橋	その他	紋別13線道路	42.6	1988	36	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
第4号橋	その他	紋別15線道路	12.52	1970	54	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
紋別1号橋	その他	紋別16線道路	10.18	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		

【様式1－2】

長寿命化修繕計画一覧表

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	修繕 計画	対策の内容・時期									
								2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
紋別2号橋	その他	紋別16線道路	11.48	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
1号橋	その他	紋別18線道路	9.46	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
2号橋	その他	紋別18線道路	10.47	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
紋別21線橋	その他	紋別21線道路	2.75	1983	41	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
1号橋	その他	紋別2号道路	8.32	1980	44	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
紋別2号橋	その他	紋別2号道路	24.2	1996	28	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
紋別2号橋	その他	紋別3号道路	8.36	1961	63	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
5号橋	その他	紋別5号道路	30.88	1998	26	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
BOX橋	その他	紋別15号道路	2.5	1996	28	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
小紋別橋	その他	中紋別13号道路	12.54	1988	36	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
中豊似2号橋	その他	中豊似幹線道路	7.27	1973	51	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
上豊似1号橋	その他	中豊似幹線道路	9.45	1972	52	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
1号橋	その他	中豊似3線道路	7.34	1975	49	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
豊栄橋	その他	下豊似道路	15.45	1965	59	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
今野橋	その他	紋別22線道路	8.04	1983	41	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
無名橋	その他	紋別19線道路	8.18	1988	36	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
九号橋	その他	紋別9号道路	18.3	1998	26	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
紋別5号橋	その他	紋別5号道路	9.35	1990	34	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
中楽古橋	その他	中楽古道路	13	1984	40	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
協成橋	その他	中楽古道路	5.15	1971	53	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
南1線2号橋	その他	南1線道路	4.6	1969	55	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
中広尾橋	その他	中広尾道路	68.9	1969	55	2022	対策内容			↔ 次回点検	【主桁】断面修復工+ひびわれ注入工+床版防水工 【橋脚】断面修復工 【伸縮装置】取替え			↔ 次回点検			
陣屋大橋	その他	中広尾道路	87.4	2019	5	2022	対策内容			↔ 次回点検					↔ 次回点検		
今後の修繕・架替え事業費(億円)								0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.15	0.61	0.66	0.30	0.00

6. 長寿命化修繕計画による効果 ※令和元年策定時点の費用額

広尾町が管理する道路橋 91 橋の内、健全性判定区分Ⅲと診断された 5 橋について、橋梁点検結果を基に今後 60 年間の橋梁の劣化進行を予測し、修繕シナリオ毎に保全・更新費用のシミュレーションを行いました。(図-5)

① 大規模補修・更新シナリオ

使用できるだけ使用し、点検健全度 1 到達後に大規模補修・更新を行うシナリオの場合、60 年間で約 14 億円の保全・更新費用が必要となります。

② 事後保全シナリオ

損傷が顕在化した後、点検健全度を 1 にしないように事後保全的に対策を行うシナリオの場合、60 年間で約 4.8 億円の保全・更新費用が必要となります。

③ 予防保全シナリオ

損傷が顕在化する前に、点検健全度を 2 にしないように予防保全的に対策を行うシナリオの場合、60 年間で約 4.4 億円の保全・更新費用が必要となります。

「① 大規模補修・更新シナリオ」と「③ 予防保全シナリオ」では、今後 60 年間の投資額の差額で約 9.6 億円のコスト削減効果が見込まれます。

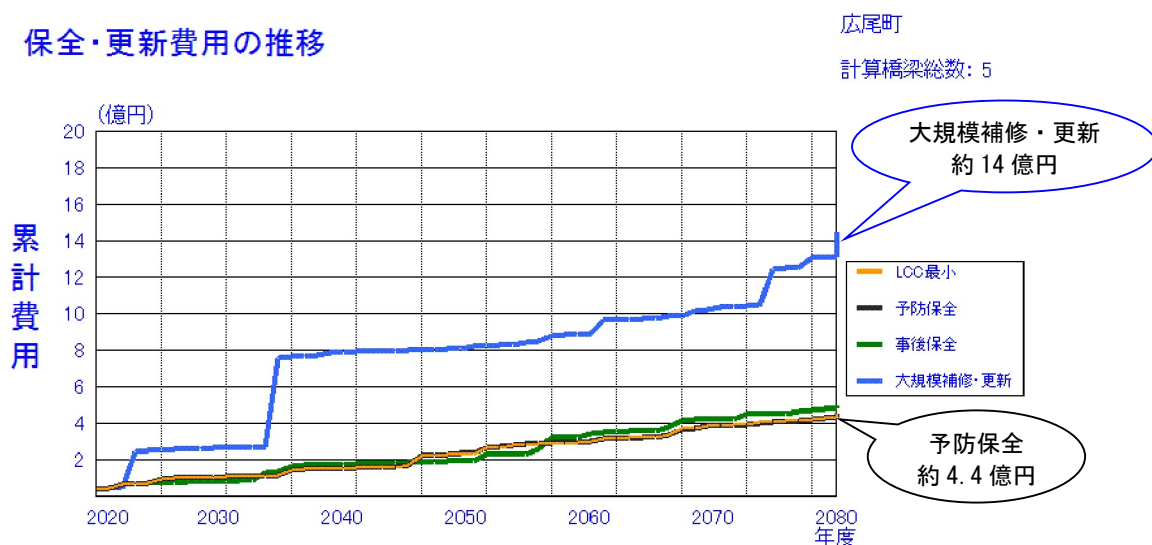


図-5 コスト削減効果（令和元年策定時点の費用額）

※上記のグラフは、令和元年策定時点の費用額であり、対象橋梁 5 橋のみのシミュレーション結果になります。今後、予算に応じて対象橋梁・補修箇所・数量等の見直しを図る必要があるため、今後 60 年間に発生する保全・更新費用を確定させたものではありません。

7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署

北海道 広尾町 建設水道課 TEL 01558-2-0178

2) 意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

国立研究開発法人 土木研究所

寒地土木研究所

寒地基礎技術研究グループ 寒地構造チーム 上席研究員 葛西 聡
主任研究員 秋本 光雄